

施策23 行財政運営

＜目指すまちの姿＞

持続可能で安定した行政サービスを受けられるまち

- 安定的な財源確保や、効率的・効果的な行財政運営に努めるとともに、近隣市町との連携を検討しながら、行政の広域化に取り組むなど、持続可能で安定した行政サービスを提供します。

＜施策に関する成果指標＞

経常収支比率（過去3年間の平均値）

＜現状値（令和3年）＞

95.8

＜目標値（令和14年）＞

95.0 未滿

＜施策に関する主な泉南市の取組状況・背景＞

- ◇ 地方創生への取組や災害対策・感染症拡大対策等、基礎自治体として期待される役割は多様化・複雑化しています。
- ◇ 人口減少等により、行政サービスを維持するために必要な**歳入税収**の確保が困難となっており、費用対効果を踏まえた健全な財政運営に取り組んでいます。
- ◇ 時代の変化により自治体の独自性が求められる中、市民に信頼される柔軟な行政サービスを実行する能力が職員に求められています。

＜施策に関する主な課題＞

- ◇ 限られた人材で持続可能な行政サービスを提供し続け、市民福祉の水準を維持することが求められており、持続的な行財政運営のための**対策財務戦略**が必要です。
- ◇ 行政課題が高度化・多様化しており、組織体制の強化や政策形成能力のある職員の育成が必要です。
- ◇ 実質公債費比率等の各種財政指標からみると、とりわけ経常収支比率が高く財政の硬直化が進行しているため、財政状況の改善が必要です。
- ◇ 公共施設が老朽化しており、このままでは維持更新に要する財政負担の増加が見込まれるため、長寿命化や**複合化・統合・集約化**の検討を含めた最適な配置が必要です。
- ◇ 人口減少等による複雑・高度化した行政サービスに対応するため、行政の広域化等、効果的な行政運営を行うことが必要です。

＜関連する市民の意見・アイデア＞



市民が安心して納得できる行財政運営が行われたらいいなあ

＜関連するSDGs＞



＜実施する主な取組＞

① 組織の適正化と人材の育成

- ◇ 施策や事業の見直しを通じて、組織や人員配置のあり方を検討し、効果の高い行政サービスを実現します。
- ◇ 各種研修の実施等、計画的な人材育成や人事評価制度の運用により、職員が持つ能力発揮と成長を促す組織風土の醸成を図ります。
- ◇ 民間企業との人材交流・協働等を通じ、ノウハウや技術、柔軟な発想を行財政運営に取り入れます。
- ◇ まちづくりのあらゆる分野で地域の実情を捉え、それに対応する広域連携の取組を検討していきます。

② 健全な財政運営

- ◇ **市税をはじめとする多様な自主財源による多様な自主財源や税収等安定した**歳入確保を図り、一方でファシリティマネジメントの推進等、効果的・効率的な歳出に努めるなど、戦略的な財政運営を図ります。
- ◇ 財政運営について市民の理解を得るため、わかりやすい財政状況の公表に努めます。

＜市民、企業・団体等に期待する取組＞



- ◇ 市民は泉南市の財政状況に関心を持つとともに、市が行うアンケート調査等に協力します。
- ◇ 企業・団体等は市との人材交流・協働を通じてノウハウや技術等を提供します。

＜関連する主な個別計画＞

- ◇ 泉南市中期財政計画
- ◇ 泉南市人材育成基本方針
- ◇ 泉南市公共施設等最適化推進基本計画
- ◇ 泉南市公共施設等最適化推進実施計画
- ◇ 泉南市定員管理計画
- ◇ 泉南市公共施設等個別施設計画